

9月の中小企業月次景況調査

〔平成28年9月末現在〕

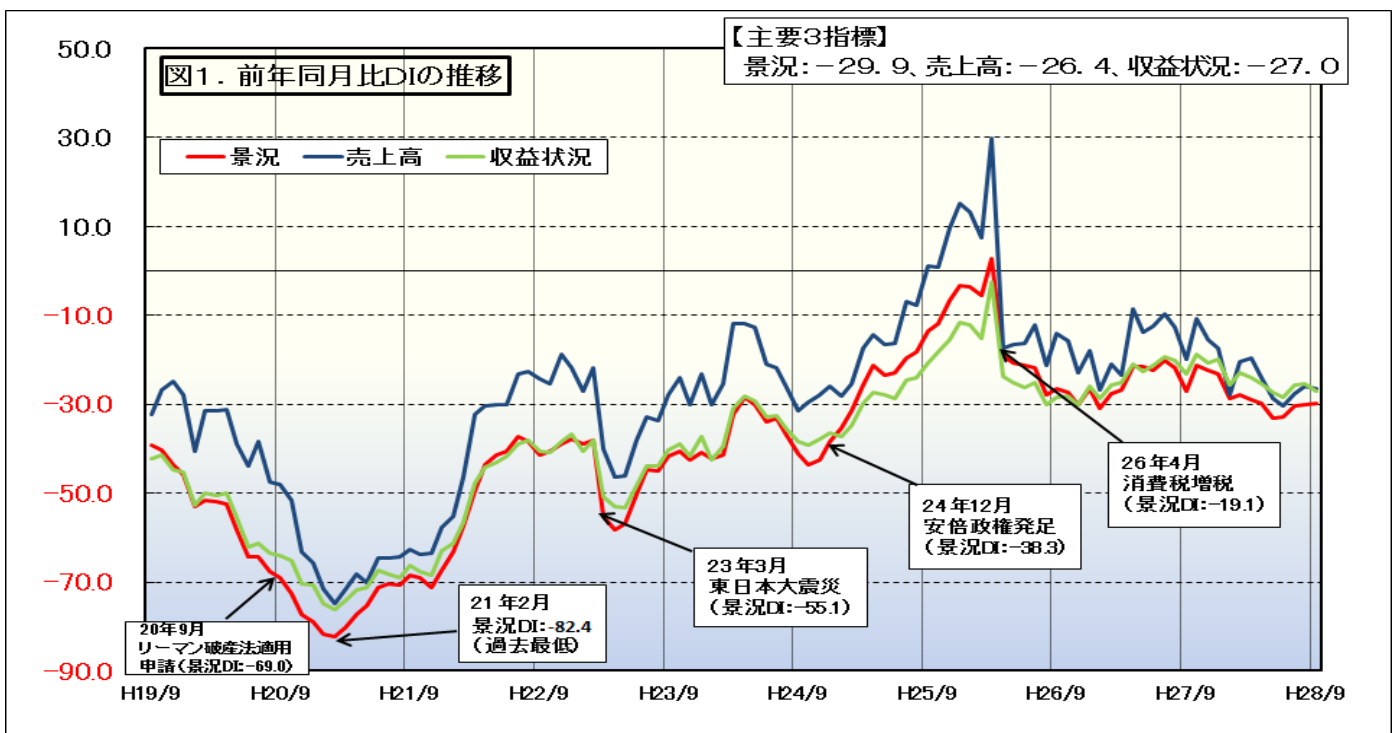


全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

平成28年10月26日発表

9月のDIは、9指標中6指標が悪化。主要3指標に関しては、景況DIは横這いだったが、売上高ならびに収益状況の各DIは悪化に転じる結果となった。

先月に引き続き、台風被害や天候不順に伴う物流・商流の混乱が継続しており、需給不調に起因する物価の急騰に加えて、人件費負担等の経営コストも増大していることから、中小企業の先行きは依然として予断を許さない状況にある。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員 [中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱] による調査結果です。

調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)

全国中小企業団体中央会

担当：経営支援部

TEL 03-3523-4904

<http://www.chuokai.or.jp>

9月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 9月のD Iは前月比で9指標中6指標が悪化。
2. 主要3D Iのうち、売上高が前月比で-0.3ポイント悪化に転じたことに加えて、収益状況も-27.0と前月比-1.6ポイント下落しており、非製造業を中心とした国内消費の減退は依然として緩和されていない。
3. 継続する内需不振に加えて、(天候不順に起因する) 予期せぬ需給ギャップや人件費の負担増等も重なったことから、取引条件、資金繰り、在庫数量等の各D Iが下落し、収益状況の悪化に繋がっている。

全指標の前年同月比D Iの推移 (直近1年間)

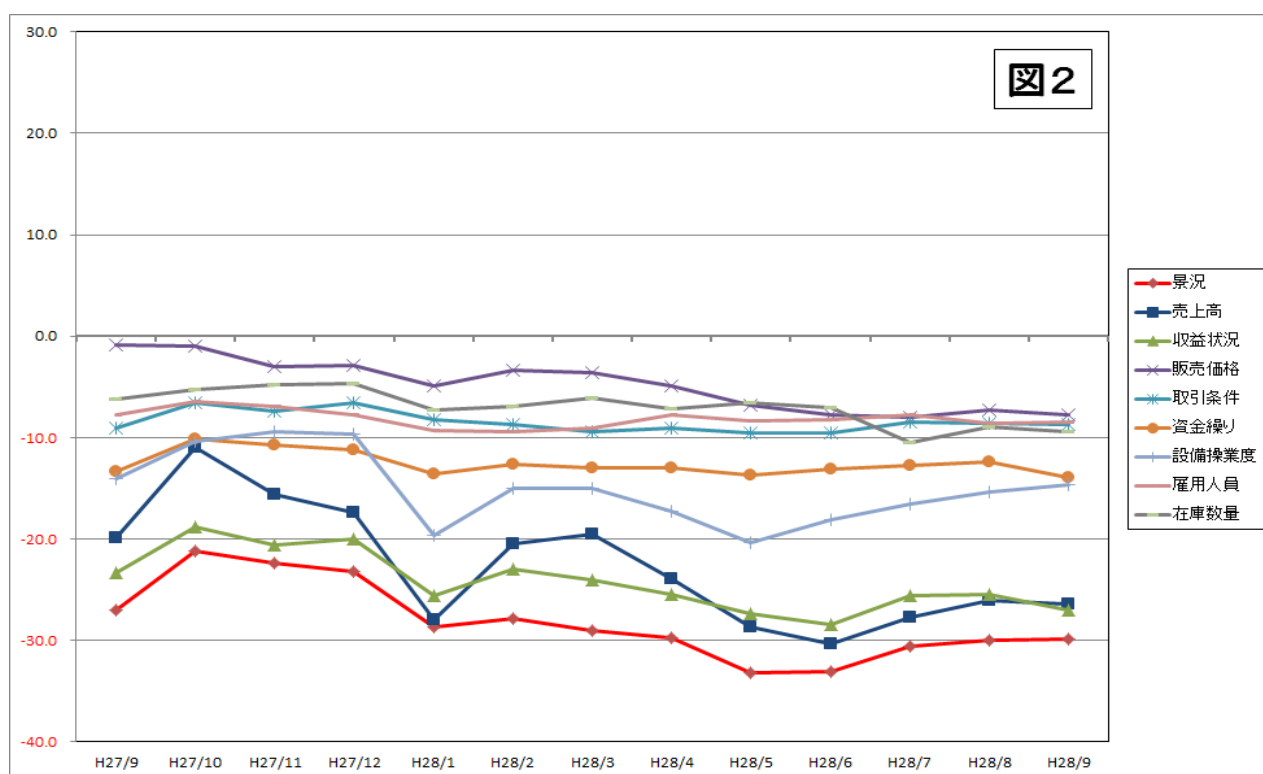


表1	H28													前月比
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
景況	-27.0	-21.2	-22.4	-23.2	-28.7	-27.8	-29.0	-29.7	-33.2	-33.0	-30.5	-30.0	-29.9	0.1
売上高	-19.9	-10.9	-15.6	-17.4	-28.0	-20.5	-19.5	-23.9	-28.7	-30.3	-27.7	-26.1	-26.4	-0.3
収益状況	-23.3	-18.8	-20.6	-20.0	-25.6	-22.9	-24.0	-25.5	-27.4	-28.4	-25.6	-25.4	-27.0	-1.6
販売価格	-0.9	-1.0	-3.0	-2.9	-4.9	-3.4	-3.6	-4.9	-6.8	-7.8	-8.0	-7.3	-7.7	-0.4
取引条件	-9.1	-6.6	-7.4	-6.6	-8.2	-8.7	-9.4	-9.0	-9.5	-9.5	-8.5	-8.6	-8.7	-0.1
資金繰り	-13.3	-10.1	-10.7	-11.2	-13.6	-12.6	-13.0	-13.0	-13.7	-13.1	-12.7	-12.4	-13.9	-1.5
設備操業度	-14.0	-10.3	-9.4	-9.6	-19.6	-15.0	-15.0	-17.3	-20.3	-18.1	-16.5	-15.4	-14.6	0.8
雇用人員	-7.8	-6.4	-6.9	-7.7	-9.3	-9.4	-9.1	-7.7	-8.3	-8.2	-7.7	-8.6	-8.5	0.1
在庫数量	-6.2	-5.2	-4.8	-4.7	-7.3	-6.9	-6.1	-7.2	-6.6	-7.0	-10.5	-8.9	-9.4	-0.5

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 先月に引き続き、北海道・東北地方における台風被害と全国的な天候不順に伴う商品不足や仕入・売値の急騰が未だに継続しており、年末需要期にかけての出入荷にも懸念が出始めていることに加えて、秋冬物需要の遅延等も重積し、企業が需給バランスを正確に把握して対応を取ることが一層困難となっていることから、内需を中心とした景気の下振れ懸念が依然として強い。
2. 最低賃金の上昇や労働力確保のための人件費負担が増大傾向にあり、国内消費の後退局面と内外の熾烈な価格競争も緩和されないため（＝デフレの進行）、商品仕入値や原材料の一時的急騰も含む諸経費の上昇分を価格転嫁することも叶わず、企業経営における投資効率のさらなる低下と逸失利益の拡大が深刻化している。

《主な報告内容》

◇台風・天候不順に伴う経営への影響

- ・台風や長雨の影響で秋物の衣料品が売れず、一般的に低迷。（東京都／縫製製品）
- ・台風と大雨で北海道を含む主要産地が被害を受け、品質の低下と価格高騰、そして品薄状態。消費者の購買動向も量販店の加工食品や惣菜に向き、売上げ・収益ともに悪化。（宮城県／青果小売）
- ・天候不順・台風等の影響もあり、観光・ビジネス客は減少傾向。また材料費（特に野菜類）の高騰も顕著。（高知県／旅館・ホテル）
- ・大型商業施設・ホテル等の建設計画はあるが、台風や悪天候によって着工不可の案件が多数出ている。（沖縄県／鉄鋼製造）

◇雇用を巡る難題（人件費上昇・人手不足等）

- ・人件費のコストアップを中心として製造コストが上昇している。（香川県／冷凍食品）
- ・人員確保が難しく、新規受注にも対応できない。離職防止のために人件費を上げており、収益状況は悪化。（岡山県／一般機械器具製造）
- ・10月1日から最低賃金が21円上昇。当業界は人件費が大きな比率を占めており、競争入札で契約単価も上げにくい。（愛媛県／ビルメンテナンス）

◇実需の減退と改善しないデフレ動向

- ・消費マインドが後退し、売上高は横ばい。販売価格も消費者の節約志向に伴って価格競争となっており、そのシワ寄せがメーカーに及びつつある。（北海道／飲料製造）
- ・大型スーパーや食品チェーンとの競争が激しく、物価がまたもやデフレ傾向。アベノミクスが唱える「デフレからの脱却」からは遠い。（京都府／商店街）
- ・商品ならびに客単価の下落等、購買意欲が減少している。（島根県／各種商品小売）
- ・製品価格を一部値上げしたが、大手チェーン等との価格競争が継続していることから、十分な価格転嫁も出来ないため、収益率は低位のままである。（沖縄県／コンクリート製造）

※詳細は後述の「Pick Up～今月の指標に見る業種等の動向」「情報連絡員からの報告（要旨）」を参照。

1. 景況

9月の景況は、前月より製造業が0.9ポイント上昇、非製造業が0.6ポイント悪化。全体では0.1ポイント上昇の-29.9ポイントとなった。

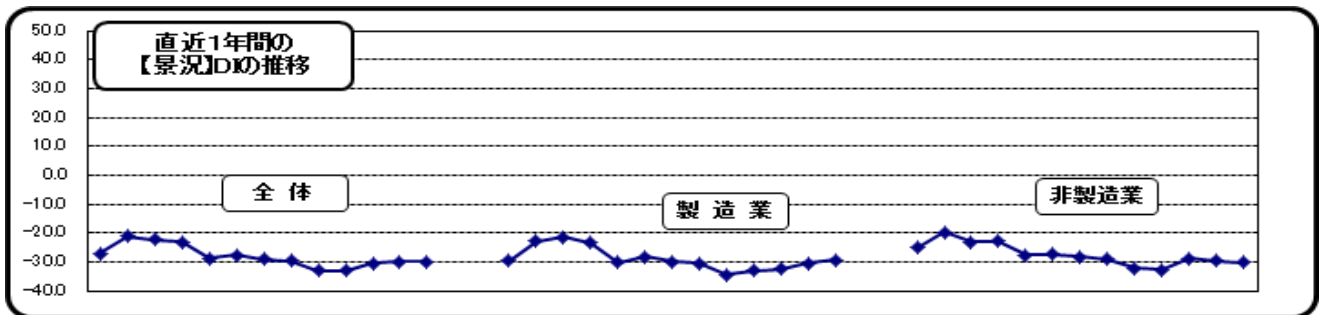
【D Iが大きく上昇した業種】

- ・10ポイント超：印刷、化学ゴム
- ・5～10ポイント：紙・紙加工品、商店街

【D Iが大きく悪化した業種】

- ・10ポイント超：輸送機器、その他の非製造業
- ・5～10ポイント：繊維・同製品、小売業

表2. 業種別【景況】D Iの推移（前年同月比）



業種名	27/9	27/10	27/11	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	前月比
全 体	-27.0	-21.2	-22.4	-23.2	-28.7	-27.8	-29.0	-29.7	-33.2	-33.0	-30.5	-30.0	-29.9	0.1
製 造 業	-29.6	-23.0	-21.4	-23.5	-30.2	-28.2	-30.0	-30.4	-34.5	-33.2	-32.6	-30.4	-29.5	0.9
食 料 品	-26.9	-20.4	-21.7	-19.4	-28.2	-24.7	-21.9	-21.8	-25.5	-22.2	-31.8	-27.8	-25.0	2.8
繊維・同製品	-34.6	-32.0	-22.5	-28.2	-34.6	-23.0	-38.0	-32.0	-34.7	-37.9	-36.0	-32.8	-41.8	-9.0
木材・木製品	-43.4	-29.2	-21.2	-25.6	-31.2	-38.3	-37.7	-38.6	-44.1	-34.7	-34.5	-29.0	-25.0	4.0
紙・紙加工品	-8.7	-9.1	-26.1	-14.3	-36.4	-18.2	-22.8	-18.2	-28.6	-13.1	-21.7	-21.7	-13.7	8.0
印 刷	-58.7	-36.1	-43.6	-48.4	-54.1	-42.0	-37.1	-44.4	-49.2	-48.4	-51.6	-54.9	-41.9	13.0
化学ゴム	-34.5	-24.2	-13.8	-21.5	-20.7	-32.2	-25.9	-27.6	-17.2	-31.1	-31.0	-37.9	-13.8	24.1
窯業・土石製品	-38.2	-35.6	-32.6	-33.4	-41.8	-43.7	-40.6	-37.1	-42.1	-40.8	-36.9	-34.3	-36.3	-2.0
鉄鋼・金属	-23.4	-16.9	-17.1	-23.4	-29.8	-25.4	-30.0	-38.1	-43.2	-41.3	-28.5	-28.7	-29.0	-0.3
一般機器	-19.3	-17.7	-16.8	-14.3	-16.0	-16.0	-21.4	-24.3	-27.4	-30.9	-28.0	-26.6	-22.8	3.8
電気機器	-14.7	-14.7	-14.7	-17.6	-23.5	-26.5	-29.5	-18.2	-25.0	-29.4	-27.3	-18.2	-20.6	-2.4
輸送機器	0.0	5.0	9.5	2.4	-5.2	-17.5	-23.7	-12.8	-30.0	-34.1	-23.9	-17.0	-29.3	-12.3
そ の 他	-17.3	-10.5	-16.1	-18.9	-24.5	-19.7	-19.0	-26.7	-23.2	-21.1	-26.8	-29.8	-32.7	-2.9
非 製 造 業	-25.1	-19.7	-23.2	-22.9	-27.6	-27.5	-28.2	-29.1	-32.2	-32.7	-28.7	-29.6	-30.2	-0.6
卸 売 業	-27.0	-22.0	-26.7	-28.9	-28.8	-33.1	-32.3	-32.5	-35.9	-42.5	-36.4	-36.4	-36.3	0.1
小 売 業	-39.4	-30.9	-37.1	-38.9	-43.6	-43.7	-43.0	-39.5	-42.7	-40.5	-39.4	-38.9	-46.1	-7.2
商 店 街	-33.5	-28.3	-34.8	-37.0	-35.9	-33.1	-37.0	-37.8	-39.1	-36.8	-38.8	-41.1	-35.3	5.8
サービ業	-6.4	-8.0	-12.1	-7.3	-15.8	-14.8	-12.0	-17.7	-20.9	-23.1	-17.1	-20.3	-22.2	-1.9
建 設 業	-18.7	-8.8	-9.4	-8.5	-16.8	-12.6	-14.4	-19.0	-19.1	-15.7	-12.1	-14.0	-10.6	3.4
運 輸 業	-25.7	-20.0	-16.1	-15.2	-18.6	-26.1	-31.1	-31.8	-41.2	-44.7	-32.6	-31.3	-27.3	4.0
そ の 他	-14.8	-18.5	-18.5	-7.4	-14.8	-14.8	-29.6	-10.4	-17.2	-17.9	-17.2	-7.1	-17.3	-10.2

2. 売上高

9月の売上高は、前月より製造業が1.2ポイント上昇、非製造業が1.5ポイント悪化。全体では0.3ポイント悪化の-26.4ポイントとなった。

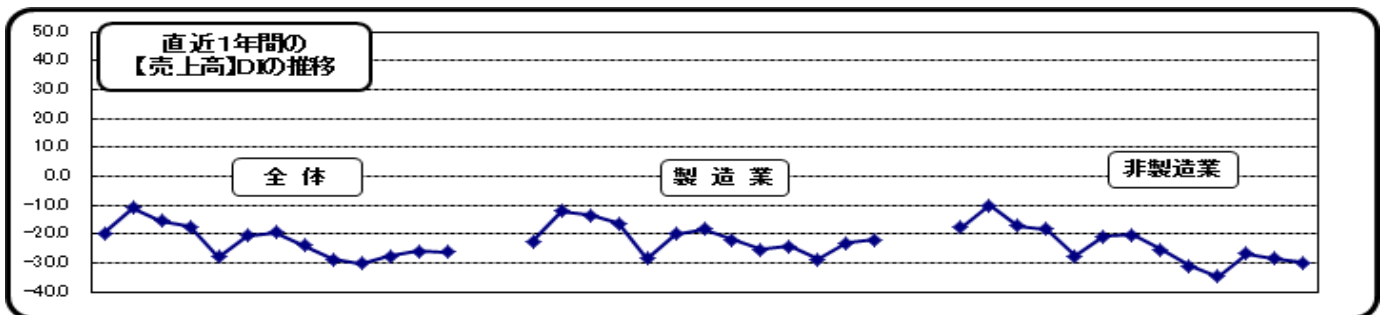
【D Iが大きく上昇した業種】

- ・10ポイント超：紙・紙加工品、化学ゴム、運輸業
- ・5～10ポイント：食料品、その他の製造業

【D Iが大きく悪化した業種】

- ・10ポイント超：電気機器、その他の非製造業
- ・5～10ポイント：繊維・同製品、窯業・土石製品、鉄鋼・金属、一般機器、卸売業、小売業

表3. 業種別【売上高】D Iの推移（前年同月比）



業種名	27/9	27/10	27/11	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	前月比
全体	-19.9	-10.9	-15.6	-17.4	-28.0	-20.5	-19.5	-23.9	-28.7	-30.3	-27.7	-26.1	-26.4	-0.3
製造業	-22.6	-12.0	-13.6	-16.3	-28.4	-20.1	-18.3	-21.9	-25.4	-24.3	-28.8	-23.3	-22.1	1.2
食料品	-17.3	-5.0	-6.9	-10.4	-27.2	-12.0	-10.7	-9.1	-16.6	-20.7	-28.0	-25.7	-19.6	6.1
繊維・同製品	-26.8	-17.1	-21.7	-28.1	-33.9	-26.9	-26.3	-23.2	-23.6	-28.2	-28.0	-24.8	-30.3	-5.5
木材・木製品	-34.2	-22.5	-13.6	-16.5	-24.6	-21.2	-23.0	-30.3	-35.0	-32.3	-30.2	-23.1	-20.0	3.1
紙・紙加工品	0.0	9.1	4.3	4.8	-13.7	-4.6	13.7	13.6	-23.8	-17.4	-21.7	-34.8	-4.5	30.3
印刷	-50.8	-27.9	-32.3	-35.5	-47.5	-32.2	-25.8	-44.5	-36.5	-40.3	-53.3	-45.9	-41.9	4.0
化学ゴム	-17.2	-13.8	27.6	-10.7	-51.7	-25.0	-11.1	-41.4	-24.2	-20.7	-48.3	-20.7	-6.9	13.8
窯業・土石製品	-38.2	-24.5	-38.6	-28.8	-53.7	-36.3	-28.5	-28.8	-38.4	-25.9	-27.0	-26.2	-32.6	-6.4
鉄鋼・金属	-18.5	-8.5	-8.6	-15.6	-22.7	-24.6	-27.9	-31.7	-25.9	-31.2	-24.8	-17.2	-17.4	-0.2
一般機器	-12.8	-5.3	-5.3	-8.9	-9.8	0.0	-9.8	-9.9	-9.8	-20.3	-25.4	-11.5	-14.1	-2.6
電気機器	-11.8	-14.7	-8.8	2.9	-23.6	-20.6	-23.5	-21.2	-12.5	5.9	-15.2	-6.1	-20.6	-14.5
輸送機器	12.5	20.0	19.1	7.3	0.0	-5.0	7.9	-5.1	-30.0	-17.1	-12.0	0.0	0.0	0.0
その他	-20.7	-8.8	-17.8	-17.2	-24.6	-19.6	-10.3	-23.2	-28.5	-15.8	-30.4	-35.1	-25.5	9.6
非製造業	-17.9	-10.2	-17.2	-18.3	-27.8	-20.9	-20.4	-25.4	-31.2	-34.9	-26.8	-28.4	-29.9	-1.5
卸売業	-9.4	-1.8	-13.6	-12.2	-17.1	-8.2	-12.6	-21.0	-33.2	-41.2	-29.5	-31.5	-38.6	-7.1
小売業	-30.5	-16.7	-34.4	-35.4	-40.3	-32.1	-31.2	-35.1	-41.5	-40.8	-39.7	-42.5	-51.5	-9.0
商店街	-21.8	-18.6	-26.9	-21.6	-35.9	-31.4	-23.7	-32.9	-38.4	-35.0	-32.7	-39.3	-41.9	-2.6
サービス業	-1.5	-2.2	-4.0	-2.1	-17.7	-6.8	-9.8	-11.9	-18.0	-29.3	-12.4	-17.8	-13.1	4.7
建設業	-20.4	-8.4	-6.4	-12.9	-22.0	-20.3	-18.7	-25.1	-21.6	-22.1	-15.9	-9.4	-8.1	1.3
運輸業	-21.2	-13.8	-14.6	-23.4	-33.4	-32.3	-25.8	-30.3	-40.4	-47.8	-36.4	-34.3	-19.6	14.7
その他	-29.6	-22.2	-14.8	-14.8	-29.6	-14.8	-29.6	-6.9	-13.8	-14.3	-6.9	-3.6	-24.2	-20.6

3. 収益状況

9月の収益状況は、前月より製造業が1.2ポイント悪化、非製造業が1.9ポイント悪化。全体では1.6ポイント悪化の-27.0ポイントとなった。

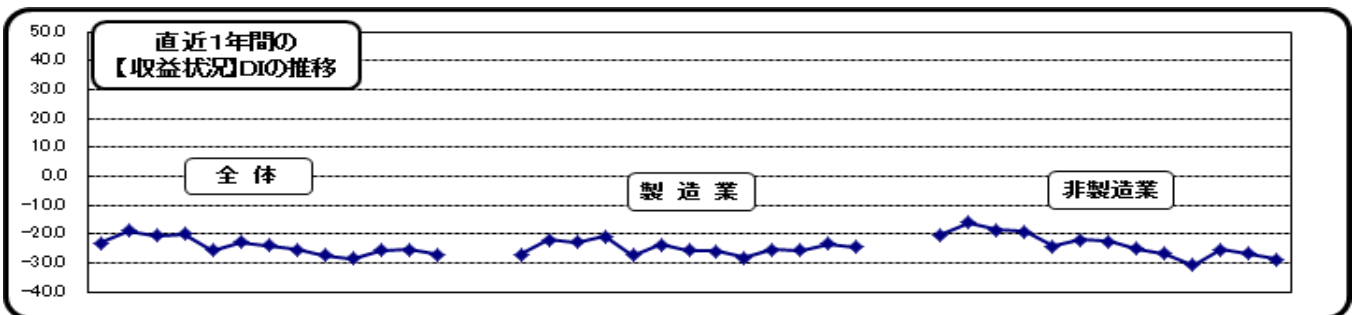
【D I が大きく上昇した業種】

- ・10ポイント超：紙・紙加工品
- ・5～10ポイント：木材・木製品

【D I が大きく悪化した業種】

- ・10ポイント超：電気機器
- ・5～10ポイント：食料品、小売業

表4. 業種別【収益状況】D I の推移（前年同月比）



業種名	27/9	27/10	27/11	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	前月比
全体	-23.3	-18.8	-20.6	-20.0	-25.6	-22.9	-24.0	-25.5	-27.4	-28.4	-25.6	-25.4	-27.0	-1.6
製造業	-27.2	-22.1	-22.9	-21.0	-27.3	-23.8	-25.7	-26.0	-28.3	-25.5	-25.8	-23.4	-24.6	-1.2
食料品	-24.9	-20.9	-21.1	-17.4	-27.7	-19.1	-26.7	-23.3	-21.6	-20.2	-24.0	-18.7	-25.0	-6.3
繊維・同製品	-34.7	-27.3	-27.1	-21.9	-32.3	-24.6	-27.1	-24.8	-28.3	-21.7	-28.0	-26.4	-30.3	-3.9
木材・木製品	-42.5	-32.5	-33.9	-26.5	-34.4	-31.7	-27.0	-33.6	-40.8	-32.2	-25.3	-24.8	-17.5	7.3
紙・紙加工品	-26.1	-13.7	-13.1	0.0	-9.1	-4.6	-18.2	-9.1	-28.6	-21.8	-30.4	-34.8	-9.1	25.7
印刷	-61.9	-45.9	-38.7	-43.6	-44.2	-37.1	-33.9	-42.9	-36.5	-40.3	-38.7	-43.5	-41.9	1.6
化学ゴム	-31.1	-17.2	-31.0	-17.9	-27.6	-17.8	-22.2	-13.8	-6.9	-13.8	-20.7	-10.3	-13.8	-3.5
窯業・土石製品	-29.0	-25.2	-27.4	-25.8	-39.6	-31.9	-32.3	-28.8	-34.6	-25.2	-18.8	-23.9	-27.4	-3.5
鉄鋼・金属	-14.2	-15.5	-16.4	-18.4	-17.1	-20.5	-24.3	-30.9	-30.2	-29.0	-24.8	-16.5	-17.4	-0.9
一般機器	-16.5	-15.1	-15.9	-19.7	-15.2	-18.8	-15.2	-12.6	-20.3	-25.7	-33.4	-23.9	-21.1	2.8
電気機器	-20.6	-23.6	-14.7	-5.9	-26.5	-23.6	-26.5	-9.1	-9.4	-17.7	-21.2	-18.2	-29.4	-11.2
輸送機器	-10.0	-7.5	-9.5	-21.9	-17.9	-27.5	-31.6	-38.4	-37.5	-31.7	-21.5	-24.4	-29.2	-4.8
その他	-12.1	-5.3	-14.3	-12.1	-15.8	-12.5	-17.3	-25.0	-26.7	-21.1	-25.0	-28.1	-30.9	-2.8
非製造業	-20.2	-16.2	-18.7	-19.1	-24.3	-22.1	-22.5	-25.0	-26.9	-30.7	-25.3	-26.9	-28.8	-1.9
卸売業	-24.8	-23.3	-26.2	-28.5	-31.0	-25.3	-21.0	-23.3	-29.5	-36.6	-34.1	-34.2	-37.2	-3.0
小売業	-33.7	-24.0	-31.7	-35.1	-40.4	-37.5	-38.0	-36.9	-41.8	-39.9	-34.9	-33.7	-42.5	-8.8
商店街	-23.6	-27.1	-23.8	-24.7	-31.7	-29.5	-32.2	-34.2	-29.3	-31.3	-33.4	-40.5	-37.1	3.4
サービス業	-7.2	-7.7	-9.5	-7.0	-12.8	-6.5	-10.2	-17.4	-11.2	-22.0	-10.9	-17.4	-19.3	-1.9
建設業	-17.8	-8.9	-13.2	-11.2	-17.3	-19.8	-17.4	-19.4	-19.5	-22.5	-18.9	-17.1	-14.5	2.6
運輸業	-6.9	-3.0	0.7	3.0	0.0	-7.7	-9.9	-15.2	-29.0	-30.3	-18.1	-19.4	-15.2	4.2
その他	-7.4	-7.4	0.0	-7.4	-11.1	-11.1	-18.5	-10.4	-17.3	-25.0	-24.2	-21.4	-20.7	0.7

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り

製造業は-12.1(前月-11.7)、非製造業は-15.2(前月-12.9)、全体では-13.9(前月-12.4)となり、前月と比べ全体で1.5ポイントの悪化となった。

(2) 販売価格

製造業は-7.9(前月-7.1)、非製造業は-7.4(前月-7.4)、全体では-7.7(前月-7.3)となり、前月と比べ全体で0.4ポイントの悪化となった。

(3) 取引条件

製造業は-6.7(前月-6.9)、非製造業は-10.3(前月-9.8)、全体では-8.7(前月-8.6)となり、前月と比べ全体0.1ポイントの悪化だった。

(4) 設備操業度（製造業のみ）

設備操業度は-14.6(前月-15.4)となり、前月と比べて0.8ポイントの上昇となった。

(5) 雇用人員

製造業は-5.9(前月-6.7)、非製造業は-10.6(前月-10.0)、全体では-8.5(前月-8.6)となり、前月と比べ全体で0.1ポイントの上昇となった。

(6) 在庫数量

製造業は-6.9(前月-5.3)、非製造業は-13.2(前月-14.0)、全体では-9.4(前月-8.9)となり、前月と比べ全体で0.5ポイントの悪化となった。

以上の状況については、前掲「表1. 全指標の前年同月比DIの推移（直近1年間）」および後掲の「表6. 主要指標の業種別DI（前年同月比）」を参照。

<<Pick Up～今月の指標に見る業種等の動向～>>

(1) 景況

「**商店街**」は、秋の行楽シーズンやシルバーウィークで人の動きが多少出たことから、前月比5.8ポイント上昇した。しかし、集客はあれども売上高は伸びず、前月比-2.6ポイント下落する結果となった。

「**輸送機器**」については、円高に伴う輸出の減退や中国をはじめとする新興国経済の失速が継続しており、前月比-12.3ポイント悪化した。

(2) 売上高

「**卸売業**」は、度重なる台風と天候不順によって集客が減少しただけでなく、供給不足による売価上昇で実需が減退したことから、前月比-7.1ポイント悪化した。

「**電気機器**」も、長引く需要減に加えて市場における秋冬物商材への切替えが上手くいかないことも影響し、前月比-14.5ポイントと大きく悪化する結果となった。

(3) 収益状況

「**食料品**」「**小売業**」は、台風と長雨等による需給不調で商品・原材料費（青果・水産物）が一時的に高騰したことに加えて、最低賃金上昇等に伴う人件費負担も増大しており、上昇分の価格転嫁も容易ではないため、それぞれ前月比-6.3ポイント（食料品）、-8.8ポイント（小売業）と大きく悪化している。

表6. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(平成28年9月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-29.9	-26.4	-27.0	-7.7	-8.7	-13.9	-14.6	-8.5	-9.4
製 造 業	-29.5	-22.1	-24.6	-7.9	-6.7	-12.1	-14.6	-5.9	-6.9
非 製 造 業	-30.2	-29.9	-28.8	-7.4	-10.3	-15.2		-10.6	-13.2

(製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-25.0	-19.6	-25.0	-2.0	-4.9	-13.8	-9.8	-10.8	-13.2
繊維・同製品	-41.8	-30.3	-30.3	-8.2	-14.0	-14.7	-22.1	-13.9	0.9
木材・木製品	-25.0	-20.0	-17.5	-12.5	-5.8	-11.6	-12.5	-2.5	-16.7
紙・紙加工品	-13.7	-4.5	-9.1	-4.6	-4.5	0.0	4.6	9.1	0.0
印 刷	-41.9	-41.9	-41.9	-33.9	-22.6	-25.8	-30.7	-19.4	-14.5
化 学 ゴ ム	-13.8	-6.9	-13.8	-24.2	0.0	-10.4	-13.8	-3.4	13.8
窯業・土石製品	-36.3	-32.6	-27.4	7.4	-3.0	-11.9	-19.3	-9.6	-11.1
鉄 鋼 ・ 金 属	-29.0	-17.4	-17.4	-5.8	-4.4	-8.0	-15.9	2.9	-5.8
一 般 機 器	-22.8	-14.1	-21.1	-6.1	-0.9	-7.9	-9.7	6.1	-0.9
電 気 機 器	-20.6	-20.6	-29.4	-17.6	-2.9	-8.9	-20.6	-8.9	8.8
輸 送 機 器	-29.3	0.0	-29.2	-24.4	-14.6	-9.7	0.0	-7.4	-7.3
そ の 他	-32.7	-25.5	-30.9	-10.9	-9.1	-14.6	-12.8	-3.7	0.0

(非 製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-36.3	-38.6	-37.2	-4.5	-10.4	-15.7		-10.4	-12.1
小 売 業	-46.1	-51.5	-42.5	-12.2	-16.1	-23.8		-13.1	-16.6
商 店 街	-35.3	-41.9	-37.1	-13.2	-12.6	-26.9		-13.8	-7.8
サ ー ビ ス 業	-22.2	-13.1	-19.3	-3.3	-9.8	-8.7		-5.8	
建 設 業	-10.6	-8.1	-14.5	-5.5	-2.6	-6.4		-6.0	
運 輸 業	-27.3	-19.6	-15.2	-5.3	-8.3	-8.4		-19.7	
そ の 他	-17.3	-24.2	-20.7	-6.9	-3.4	-6.9		-3.4	

表7. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(平成 28年 9月 末現在)

(単位: %)

業種	項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
		好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体		4.1	61.9	34.0	14.6	44.4	41.0	7.2	58.6	34.2	6.4	79.5	14.1	1.3	88.7	10.0	3.3	79.5	17.2	8.7	67.9	23.3	4.8	81.9	13.3	8.2	74.2	17.6
製造業		4.0	62.5	33.5	16.4	45.1	38.5	8.5	58.5	33.1	3.9	84.3	11.8	1.5	90.3	8.2	3.7	80.5	15.8	8.7	67.9	23.3	6.6	80.9	12.5	8.6	75.9	15.5
非製造業		4.2	61.4	34.4	13.1	43.9	43.0	6.3	58.6	35.1	8.4	75.8	15.8	1.1	87.5	11.4	3.0	78.8	18.2	0.0	0.0	0.0	3.4	82.6	14.0	7.6	71.6	20.8

(製造業)

業種	項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
		好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品		3.9	67.2	28.9	17.2	46.1	36.8	6.9	61.3	31.9	2.9	92.2	4.9	0.5	94.1	5.4	3.4	79.4	17.2	7.8	74.5	17.6	5.9	77.5	16.7	6.9	73.0	20.1
繊維・同製品		2.5	53.3	44.3	10.7	48.4	41.0	7.4	54.9	37.7	4.1	83.6	12.3	0.8	84.4	14.8	3.3	78.7	18.0	6.6	64.8	28.7	3.3	79.5	17.2	14.8	71.3	13.9
木材・木製品		5.8	63.3	30.8	15.8	48.3	35.8	9.2	64.2	26.7	3.3	80.8	15.8	1.7	90.8	7.5	4.2	80.0	15.8	6.7	74.2	19.2	6.7	84.2	9.2	7.5	68.3	24.2
紙・紙加工品		13.6	59.1	27.3	27.3	40.9	31.8	22.7	45.5	31.8	4.5	86.4	9.1	0.0	95.5	4.5	9.1	81.8	9.1	18.2	68.2	13.6	13.6	81.8	4.5	13.6	72.7	13.6
印刷		1.6	54.8	43.5	6.5	45.2	48.4	6.5	45.2	48.4	0.0	66.1	33.9	0.0	77.4	22.6	1.6	71.0	27.4	4.8	59.7	35.5	1.6	77.4	21.0	0.0	85.5	14.5
化学ゴム		6.9	72.4	20.7	24.1	44.8	31.0	6.9	72.4	20.7	3.4	69.0	27.6	6.9	86.2	6.9	3.4	82.8	13.8	10.3	65.5	24.1	13.8	69.0	17.2	27.6	58.6	13.8
窯業・土石製品		4.4	54.8	40.7	21.5	24.4	54.1	9.6	53.3	37.0	13.3	80.7	5.9	3.7	89.6	6.7	4.4	79.3	16.3	11.1	58.5	30.4	3.7	83.0	13.3	5.2	78.5	16.3
鉄鋼・金属		3.6	63.8	32.6	13.0	56.5	30.4	10.9	60.9	28.3	2.2	89.9	8.0	1.4	92.8	5.8	3.6	84.8	11.6	8.0	68.1	23.9	5.8	91.3	2.9	4.3	85.5	10.1
一般機器		4.4	68.4	27.2	17.5	50.9	31.6	9.6	59.6	30.7	1.8	90.4	7.9	2.6	93.9	3.5	3.5	85.1	11.4	11.4	67.5	21.1	14.9	76.3	8.8	10.5	78.1	11.4
電気機器		0.0	79.4	20.6	20.6	38.2	41.2	5.9	58.8	35.3	0.0	82.4	17.6	0.0	97.1	2.9	2.9	85.3	11.8	8.8	61.8	29.4	2.9	85.3	11.8	17.6	73.5	8.8
輸送機器		7.3	56.1	36.6	29.3	41.5	29.3	4.9	61.0	34.1	0.0	75.6	24.4	0.0	85.4	14.6	4.9	80.5	14.6	19.5	61.0	19.5	14.6	63.4	22.0	4.9	82.9	12.2
その他		0.0	67.3	32.7	12.7	49.1	38.2	5.5	58.2	36.4	3.6	81.8	14.5	0.0	90.9	9.1	3.6	78.2	18.2	3.6	80.0	16.4	3.6	89.1	7.3	12.7	74.5	12.7

(非製造業)

業種	項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
		好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業		2.7	58.3	39.0	11.2	39.0	49.8	3.6	55.6	40.8	14.8	65.9	19.3	1.3	87.0	11.7	1.8	80.7	17.5				3.1	83.4	13.5	9.0	70.0	21.1
小売業		2.4	49.1	48.5	8.3	31.8	59.8	4.5	48.5	47.0	14.0	59.8	26.2	0.3	83.3	16.4	1.8	72.6	25.6				2.4	82.1	15.5	6.3	70.8	22.9
商店街		1.2	62.3	36.5	5.4	47.3	47.3	1.8	59.3	38.9	6.0	74.9	19.2	0.0	87.4	12.6	0.6	71.9	27.5				1.2	83.8	15.0	8.4	75.4	16.2
サービス業		4.4	69.0	26.6	20.1	46.7	33.2	10.6	59.5	29.9	5.5	85.8	8.8	0.4	89.4	10.2	5.5	80.3	14.2				6.2	81.8	12.0			
建設業		10.3	68.8	20.9	18.4	55.1	26.5	6.4	72.6	20.9	4.3	85.9	9.8	3.8	89.7	6.4	4.3	85.0	10.7				4.3	85.5	10.3			
運輸業		3.8	65.2	31.1	15.2	50.0	34.8	13.6	57.6	28.8	1.5	91.7	6.8	1.5	88.6	9.8	4.5	82.6	12.9				3.0	74.2	22.7			
その他		3.4	75.9	20.7	10.3	55.2	34.5	0.0	79.3	20.7	0.0	93.1	6.9	0.0	96.6	3.4	0.0	93.1	6.9				0.0	96.6	3.4			

表8. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(平成 28年 9月 末現在)

〔全国〕

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.1	61.9	34.0	-29.9	14.6	44.4	41.0	-26.4	7.2	58.6	34.2	-27.0
製造業	4.0	62.5	33.5	-29.5	16.4	45.1	38.5	-22.1	8.5	58.5	33.1	-24.6
非製造業	4.2	61.4	34.4	-30.2	13.1	43.9	43.0	-29.9	6.3	58.6	35.1	-28.8

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,
和歌山県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	2.7	58.1	39.2	-36.5	10.7	48.5	40.9	-30.2	4.8	57.4	37.8	-33.0
製造業	4.9	58.5	36.6	-31.7	16.2	48.6	35.2	-19.0	7.7	58.5	33.8	-26.1
非製造業	0.7	57.7	41.6	-40.9	5.4	48.3	46.3	-40.9	2.0	56.4	41.6	-39.6

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,
山形県, 福島県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.0	59.7	34.2	-28.2	14.2	43.0	42.7	-28.5	8.5	55.6	35.9	-27.4
製造業	6.8	61.7	31.6	-24.8	15.8	44.4	39.8	-24.0	11.3	58.6	30.1	-18.8
非製造業	5.6	58.6	35.8	-30.2	13.4	42.2	44.4	-31.0	6.9	53.9	39.2	-32.3

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.7	68.7	27.6	-23.9	18.9	40.3	40.7	-21.8	10.7	60.9	28.4	-17.7
製造業	4.4	70.2	25.4	-21.0	21.9	44.7	33.3	-11.4	13.2	64.9	21.9	-8.7
非製造業	3.1	67.4	29.5	-26.4	16.3	36.4	47.3	-31.0	8.5	57.4	34.1	-25.6

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	2.8	61.3	35.8	-33.0	14.6	44.6	40.8	-26.2	6.9	57.1	36.0	-29.1
製造業	1.9	63.2	34.9	-33.0	16.4	46.1	37.5	-21.1	5.2	59.1	35.7	-30.5
非製造業	3.5	60.0	36.5	-33.0	13.2	43.5	43.2	-30.0	8.1	55.7	36.2	-28.1

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.9	59.4	33.7	-26.8	14.3	44.0	41.7	-27.4	7.4	57.1	35.4	-28.0
製造業	7.7	61.5	30.8	-23.1	10.3	53.8	35.9	-25.6	9.0	59.0	32.1	-23.1
非製造業	6.2	57.7	36.1	-29.9	17.5	36.1	46.4	-28.9	6.2	55.7	38.1	-31.9

〔東海・北陸地方〕

静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,
石川県, 福井県

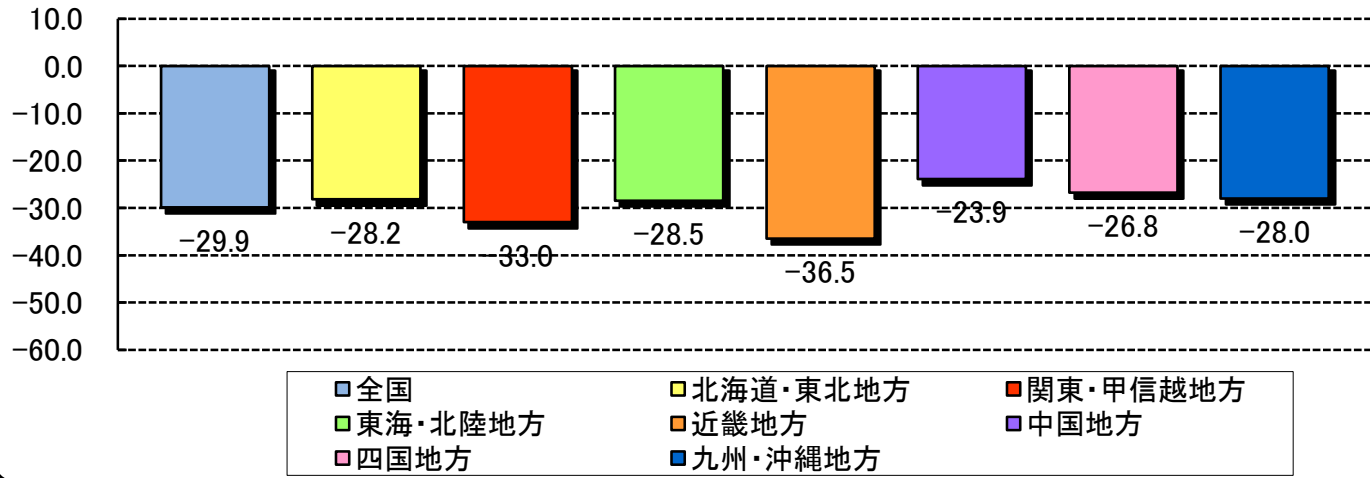
項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	2.8	65.8	31.3	-28.5	11.9	47.2	40.9	-29.0	6.0	62.2	31.9	-25.9
製造業	2.6	63.4	34.0	-31.4	14.1	42.9	42.9	-28.8	8.4	55.5	36.1	-27.7
非製造業	3.1	68.2	28.7	-25.6	9.7	51.3	39.0	-29.3	3.6	68.7	27.7	-24.1

〔九州・沖縄地方〕

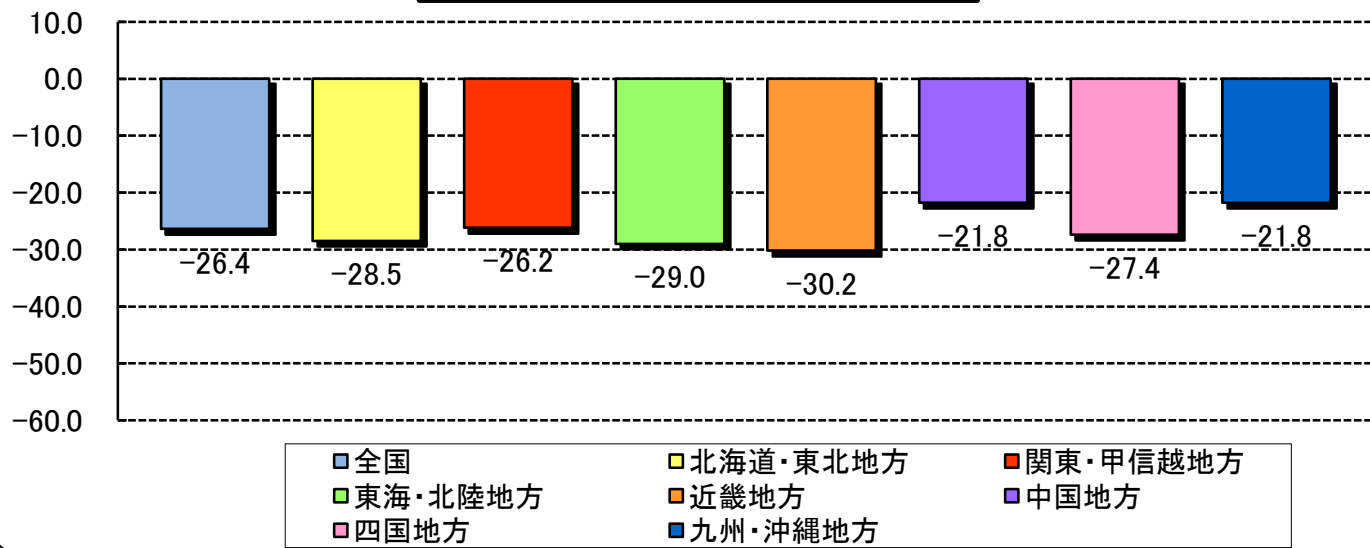
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	5.6	60.8	33.6	-28.0	18.0	42.2	39.8	-21.8	7.5	60.2	32.3	-24.8
製造業	4.0	59.7	36.2	-32.2	19.5	38.9	41.6	-22.1	8.7	55.7	35.6	-26.9
非製造業	6.7	61.4	31.8	-25.1	17.0	44.4	38.6	-21.6	6.7	63.2	30.0	-23.3

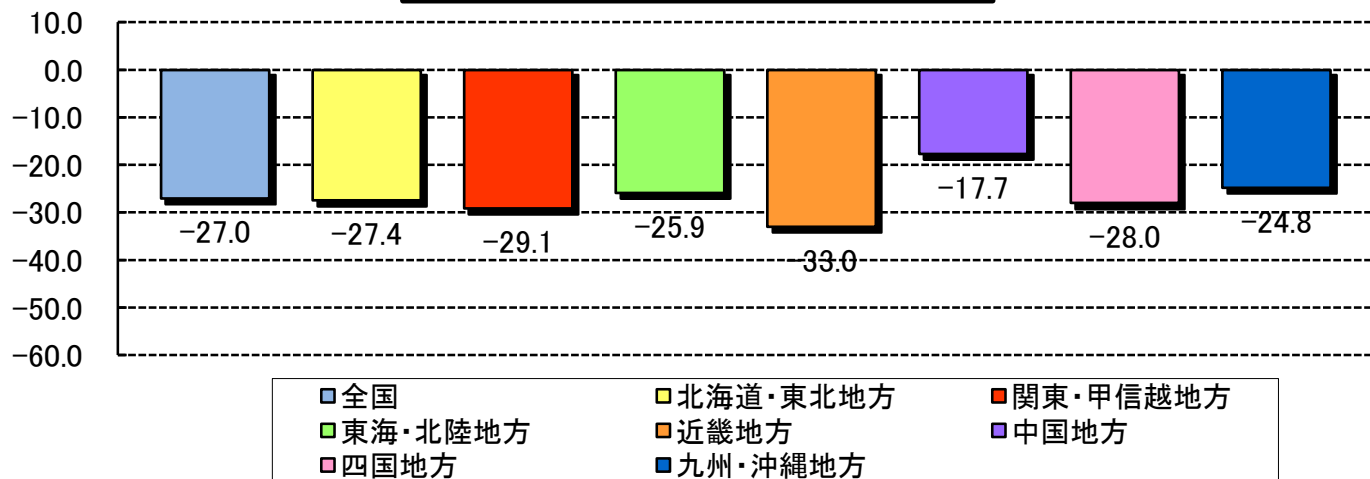
全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)】
(平成28年9月末現在・前年同月比)



全国及び各地域別の【売上高DI(全体)】
(平成28年9月末現在・前年同月比)



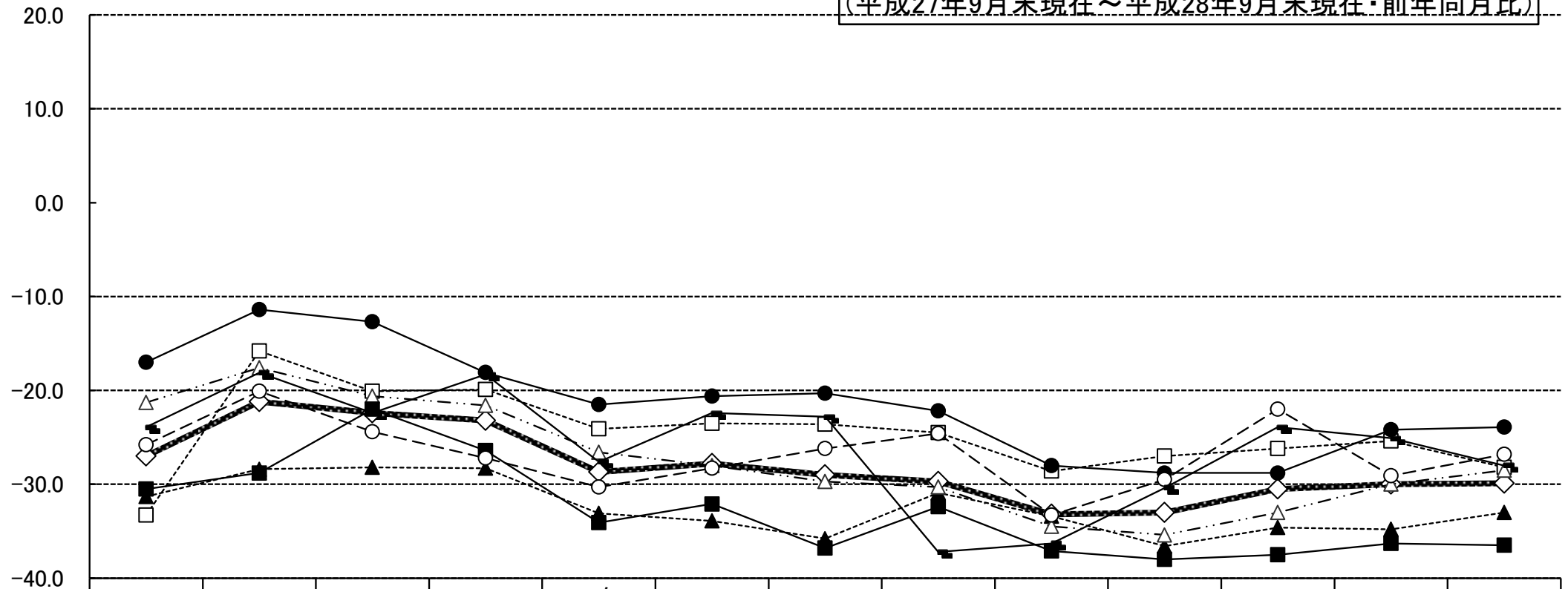
全国及び各地域別の【収益状況DI(全体)】
(平成28年9月末現在・前年同月比)



[北海道・東北地方]
[関東・甲信越地方]
[東海・北陸地方]
[近畿地方]
[中国地方]
[四国地方]
[九州・沖縄地方]

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(平成27年9月末現在～平成28年9月末現在・前年同月比)



	9月末	10月末	11月末	12月末	28年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末
—◇— 系列1	-27.0	-21.2	-22.4	-23.2	-28.7	-27.8	-29.0	-29.7	-33.2	-33.0	-30.5	-30.0	-29.9
-□- 系列2	-33.3	-15.8	-20.1	-19.9	-24.1	-23.5	-23.6	-24.5	-28.6	-27.0	-26.2	-25.4	-28.2
-▲- 系列3	-31.3	-28.4	-28.2	-28.3	-33.1	-33.9	-35.8	-30.9	-33.4	-36.6	-34.6	-34.8	-33.0
-△- 系列4	-21.3	-17.6	-20.6	-21.6	-26.6	-28.0	-29.7	-30.3	-34.5	-35.4	-33.0	-30.0	-28.5
-■- 系列5	-30.5	-28.8	-22.0	-26.4	-34.1	-32.1	-36.8	-32.4	-37.1	-38.0	-37.5	-36.3	-36.5
-●- 系列6	-17.0	-11.4	-12.7	-18.1	-21.5	-20.6	-20.3	-22.2	-28.0	-28.8	-28.8	-24.2	-23.9
-○- 系列7	-25.8	-20.1	-24.4	-27.2	-30.3	-28.3	-26.2	-24.6	-33.3	-29.5	-22.0	-29.1	-26.8
- 系列8	-23.9	-18.1	-22.4	-18.3	-27.6	-22.4	-22.8	-37.2	-36.3	-30.4	-23.9	-25.1	-28.0

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。